



プログラム名	オリエンテーリング		活動時間 2～6 時間
概要	<p>○グループで地図を見ながら各所に設けられたポストを見つけ、時間や点数を競う。</p> <p>○安全に活動し、閑谷の自然にふれる。</p> <p>○最大人数 320 人</p>		
ねらい (SDGs)	 	<p>○閑谷の豊かな自然の中で活動することで、自然を愛する心を育む。</p> <p>○活動を通して協力することや判断する事の大切さを学ぶ。</p>	
準備物 (服装など)	<p>○教育センター・・・地図、チェックカード、ビブス、方位磁針 本部無線機、小型無線機</p> <p>○研修団体・・・運動着（長袖長ズボンが望ましい） 帽子、水筒、タオル、ナップサック、軍手、雨具 腕時計、筆記用具、救急用具 など</p>		
研修の流れ	<p>○集合場所に整列（団体引率者の指導）</p> <p>○研修生への説明および用具配布（センター職員/集合場所）</p> <p>○引率者への説明および用具配布（センター職員/本部）</p> <p>○活動開始/終了</p> <p>○貸出用具回収</p> <p>※終わりの整列や挨拶は必要ありません。</p>		
研修場所	<p>集合場所</p> <p>○屋外・・・つどいの広場 キャンプファイヤー場</p> <p>○屋内・・・プレイホール 各研修室 ロッジ</p>	<p>活動場所</p> <p>オリエンテーリング道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深山コース ・南の森コース ・吉永コース 	
研修生への 留意事項	<p>○常に班でそろって行動する。</p> <p>○走らない。</p> <p>○茂みの中などの決められたコース以外に行かない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿、イノシシ、マムシ、ハチなどの動物を刺激しない。 ・コースを間違えたら、前のポストに戻ってコースの確認をする。 <p>○体調の悪化やケガをした場合には、速やかに観察者に報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・容体が改善しない場合は、センター職員が送迎可能地点（舗装された道路）まで車で迎えに行く。 <p>○コース上で昼食をとる場合はごみを残さないようにする。</p> <p>○ゴール後、衣服をしっかりとはたく。（マダニ除去のため）</p>		

引率者への
留意事項

班分け
5～6 人班

○事前準備

- ・研修生の班分け（5～6 人が望ましい）
- ・引率者の観察ポイントの配置を決めてください。なお、本部を設置しますので、そちらにも最低 1 名必要です。（引率者の人数が少ない場合はセンター職員にご相談ください）
- ・各班のスタート、ゴール時間を決めてください。（各班のスタート、ゴール時間に時間差をつける場合が多いです）

※OL の説明には 20 分程度を要し、ゴール時間は活動終了予定時刻の 30 分前の設定を推奨しています。

○研修当日（出発前）

- ・必要な無線機の数をセンター職員にお伝えください。
- ・研修生に水筒、筆記用具、時計などの必要物を用意。
- ・研修生はトイレを済ませ、開始時刻前までに班ごとに整列。
- ・研修生への説明前に、引率者の方へ無線機の使い方を説明しますので本部に集まってください。
- ・無線機の説明が終わり次第、本部担当以外の引率者は監察ポイントへ出発してください。

○研修生への説明後

- ・ゴール時間の周知を研修生に徹底してください。
- ・チェックカードに出発時刻を記入させ、出発の合図をお願いします。

○活動中

【本部】

- ・監察ポイントにいる引率者の方と連絡を取り合ってください。
- ・ケガや体調不良者が出た場合の対応、連絡もお願いします。
- ・体調不良者の歩行が難しい場合は、センター職員と連絡をとり、車送迎の手配をお願いします。
- ・無線機の電波が届きにくい場合は、黄葉亭付近に待機している方に中継依頼をしてください。

【観察ポイント】

- ・研修生がコースから外れたり、危険な行為をしたりしないよう観察をお願いします。
- ・ケガや体調不良者が出た場合は、本部と連絡を取り合い、搬送等の対応をお願いします。
- ・終了時刻から逆算して研修生をコース内に取り残さないようにゴールに向かってください。途中で研修生と会った場合はゴールに向かうよう指示をしてください。
- ・地形上、全ての無線機が繋がるわけではありません。各ポイントで中継をしながら連絡を取り合ってください。

○活動後

- ・各班のチェックカード、地図、ビブスを回収してください。
- ・ビブスは番号順に揃えて、玄関脇のハンガーラックにかけてください。
- ・建物に入る前に衣類をしっかりとたたいてください。